

ボードゲーム同好会 設立趣意書(サンプル)

1. 顧問 ■■■■■教諭
2. 発起人(■名) ※設立に必要な最低人数を満たしていることを確認します
○山★男(2-1)、氏名(年一組)、氏名(年一組)、氏名(年一組)、氏名(年一組)、
氏名(年一組)、氏名(年一組)、氏名(年一組)、氏名(年一組)
3. 生徒代表 ※会議で説得力が増すような人選が大切です
氏名(年一組)
4. 設立の目的 ※以下は例示
ボードゲームに真摯に取り組むことを通じて、心身の成長や思考力・判断力の涵養、自尊心の育成を目指すと同時に、ボードゲームを楽しむことで人生を充実したものにする。
5. 活動の目標 ※以下は例示
 - (1) 名作を中心に幅広くゲームについて学ぶ
※会議の時にゲームの箱を持参するとインパクトがあります
 - (2) 文化祭に『ボードゲーム体験会(仮)』として参加し、教育活動の一環としてボードゲーム同好会が活動していることを紹介する(企画・運営・評価・改善) ※企画名の工夫も有ります
 - (3) 東京都高等学校ボードゲーム連盟主催の大会に参加する(交流大会、グランプリ、選手権大会)
注:東京都高等学校ボードゲーム連盟は東京都高等学校文化連盟の加盟組織です
 - (4) 学内外におけるボードゲーム文化の認知度向上
※例:近隣学童や近隣小学校でのボードゲーム体験会、図書館ボードゲーム会のスタッフ参加、クリスマスコンサートのサイドイベント、など
 - (5) 東京都高等学校ボードゲーム連盟が推奨する外部大会に参加する ※必要に応じて(モノポリー、カタン、カルカソヌ)
6. 活動場所・活動日・備品管理
 - (1) 活動場所 ■■教室を原則とする
 - (2) 活動日 ■曜日、■曜日、■曜日(年間■■回程度を想定)
 - (3) 備品管理 ■■教室の■■で管理する
7. 扱うボードゲームの三原則
 - (1) 電源を使わないもの(対局時計やキッチンタイマーなどは除く)
 - (2) 主にテーブル上で道具を使ってプレイするもの
 - (3) 思考や判断が必要なもの
8. 初年度の必要経費

(1) 東京都高等学校ボードゲーム連盟加盟費	★円(■■■■■)
(2) 高等学校ボードゲームグランプリ参加費	1人★円(■■■■■)
(3) 東京都高等学校ボードゲーム選手権参加費	1チーム★円(■■■■■)

※東京都高等学校ボードゲーム連盟は都内の学校のみ加盟できます。
※加盟費は都立学校と都立学校以外によって違います。また、改定されることがあります。
※グランプリや選手権大会の参加費は改定されることがあります。
※選手権大会は加盟校のみ参加可能です。
※各校の生徒会予算の扱いによって■の内容が決まります。特別予算を持っている学校や、同好会に生徒会予算が割り当てられている学校、例外規定を持っている学校など様々です。
9. 継続的な活動に向けて
 - (1) 文化祭への参加
 - (2) 東京都高等学校ボードゲーム連盟の加盟と主催大会の参加
 - (3) ボードゲームに関する専門家に技術的な指導を受ける
※連盟や先進校の助言を受けるといった説明でよいでしょう
 - (4) 学内イベント『■■■■■』に企画参加
※入試広報のクラブ体験や学校のクリスマスイベントなどがよいでしょう

※他校の活動状況が話題になることが予想されるなら、以下を付け加えることも検討しましょう

参考

10. 都内における同様のクラブなど(20■■年現在)

- ・★★高校(ボードゲーム部)
- ・○○中学高校(ボードゲーム同好会)
- ・都立▲▲高校(ボードゲーム部)

以上